

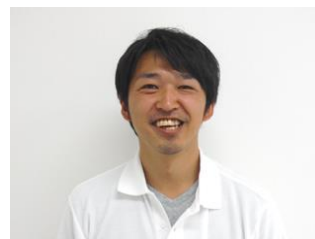
社内研修報告書

以下のとおり社内研修の報告を致します。

1.研修名 : 高知おおとよ製材 株式会社 研修

2.研修日 : 平成29年2月15日

3.研修内容



工事部 松田 佑太郎

①取扱製品について

・柱、平角、土台、間柱、ラミ等(杉・桧)

②製造過程の説明

・原木受入→原木投入→樹皮を剥く→一時保管→乾燥→加工→モルタル仕上→完成→出荷
強度等級、含水率を測り目視では無く数値に裏付けされた品質管理を徹底して行っている。
昼夜交代制での作業を行っている。

③ビデオによる工場内説明、CLT工法について

・各工程を行う現場を映像にて説明。

・日本初のCLT工法での施工を行った。

CLT(クロス・ラミネイト・ティンバー)とは、ひき板の層を各層で互いに直交するように積層接着したパネルの事。CLT工法とはそのパネルを組み立てる工法である。

利点として、強い構造材・効率的で後期短縮・高性能で環境に優しい。

④質疑

(日栄)よくお客様より雨に濡れて平気なのかと問い合わせがあるのですが。

(岡田工場長)それは問題有りません。含水率とは乾燥する事で元に戻ります。

更に表層のみ濡れているのです。

(日栄)背割れを入れる事はまだあるのでしょうか。

(岡田工場長)弊社はありません。過去行っていましたが現代は乾燥が主流なのです。

(日栄)植林は行っているのでしょうか。

(岡田工場長)行っていません。コストが掛かるのです。イベントとしてはやりたい気持ちはある。

etc..

⑤実際に工場内の見学

各工程の作業を実際に視察。

各現場の内容を岡田工場長に案内して頂きました。



講習をして頂いた岡田工場長

⑥感想・まとめ

今回の研修で普段使用している材料が出来るまでの工程を見る事が出来て大変勉強になりました。そして何より現場で活躍しているスタッフの方々が作業しているところを見ることによって商品への情熱やこだわりを知る事が出来ました。この経験が出来た事で私もお客様に自信を持って伝える事が出来ます。今回の研修を活かし今後の業務に役立てていきたいと思えます。高知おおとよ製材様には本当に感謝しております。ありがとうございました。